

Vol.
12

コントラバスは音が太く広がりがあるのが魅力！

コントラバス 柳澤 智之 (やなぎさわ ともゆき)



Q コントラバスを始めたきっかけは？

A 小学6年生のときに、オーケストラのクラブに入って弾いたのが最初です。ファゴットとコントラバスだけが空いていて、コントラバスのほうが目立ってかっこよかったので…。中学1年生で吹奏楽部に入りましたが、その後アマチュアのオーケストラに入って、その楽団にいた芸大の学生さんに習い始めました。

Q コントラバスの魅力を教えてください。

A アンサンブルでの魅力は、一番音が低いので、全体を支えていること。音が太いので、広がりがあるのが魅力ですね。

Q 好きなコントラバス奏者は？

A 素晴らしい人はいっぱいいますけど、中でも、「アフィニス夏の音楽祭」に来ているイェルク・リノヴィツキさんは、ずば抜けてすごいと思います。彼一人でオケ全体の音がする！オーケストラに一人で十分くらいですよ。(笑)

Q 好きな作曲家は？

A バッハ、モーツァルト、ベートーヴェンは好きですね。それから、ワーグナー、マーラー。山響に来て、ハイドンも面白いなと思いました。

Q 現在の使用楽器について教えてください。

A 山響で使用しているのは、ドイツのザイツ。5弦で大きくて重たい楽器です。鳴らすのが大変だけど、ちゃんと鳴ればオーケストラを支えられる、パワーのある楽器ですね。自宅にあるのは、フランスのベルナーデルという1887年製の楽器。こちらは小さいので、ソロやアンサンブル向きです。

Q 山形の最初の印象を教えてください。

A 山がいっぱいだな〜と。街の中にもどこからでも山が見えて、自然がいっぱい！

Q 山形でお気に入りの場所などはありますか？

A 自然の風景、川でも山でも海でも山形はどこも良いですが、強いて言うなら、SLが好きなので、一番盛り上がるのは山形でSLを見たとき！毎年見ているのですが、SLは山形の風景にとっても合っていると思うんです。しょっちゅう見られたら良いなあ。それから、蔵王ロープウェイで上った先から見える星空もお気に入り。

Q 休みの日は何をして過ごしていますか？

A 定期の翌日は倒れています。(笑) 余力があるときは、午前中に映画→お昼にお寿司→温泉→電気屋さんのフルコースを一人で満喫します！

Q 最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

A いつも温かく迎えていただき、ありがとうございます。いつも皆様の音楽に対する熱や期待がすごく伝わってくるので、それに応えられるように頑張ります！

来年度はブラームスの交響曲全曲演奏。コントラバスだけを聴いても面白いくらい充実したパートなので、ブラームスは、低音中心に聴いていただいても十分楽しめると思います。ストラヴィンスキーの「プルチネルラ」にはコントラバスのソロもありますので、是非注目してください！（自分にプレッシャーかけちゃった…）

次回は、平下 和生さんです